

地域での活動を紹介します!

民生委員・児童委員の活動を円滑に進めるために、各地区に民生委員・児童委員協議会を設置しています。手稲区内の全7地区のうち、今回は2地区の活動を紹介します。

札幌市手稲区手稲鉄北地区 民生委員・児童委員協議会

手稲鉄北地区の小澤 滋（おざわ しげる）さんは、民生委員・児童委員の傍ら、「手稲鉄北地区福祉のまち推進センター」でも活動しています。

元々、この地区の民生委員を務めていた奥様が体調を崩し、任期途中で退任せざるを得なくなり、町内会長の依頼で後任を引き継ぐことになりました。

民生委員の仕事は、地域住民の高齢化や様々な社会現象の変化に伴い、子育てから高齢者等の福祉に至るまで幅広い相談や支援を行うことです。

そのために小澤さんは「相手の立場を十分に尊重した対応、さらには町内会や行政、関係各機関との連携を大事にし、民生委員として信頼していただけるように努力します」と笑顔で話してくれました。



▲高齢者のお宅を定期的に訪問する小澤さん。



▲担当地区最高齢者の滝沢（たきざわ）さん93歳は、元気の源は「自分でできることは自分ですること」と話してくれました。

札幌市手稲区星置地区 民生委員・児童委員協議会

星置地区民生委員・児童委員協議会では、星置児童会館で毎週火曜日に開催されている子育てサロンに参加し、地域の子どもたちと一緒に遊んだり、お母さんたちと子育ての意見交換をしています。

この日（平成22年12月21日）はクリスマス会が開催され、サンタクロースに扮したスタッフが、お菓子などが入ったプレゼントを手渡し、子どもたちを喜ばせていました。

また、同協議会は子育てサロンのほか、老人ホーム等でもボランティア活動をしています。

《加藤 廣子（かとう ひろこ）会長の声》

私が民生委員に委嘱されたのが平成7年ですから、今年で16年目の活動になります。初めは私に務まるのかなと思っていたのですが、今では私自身が仲間と共に楽しくこの仕事をしています。特に子どもたちと接する機会も多く、若い元気なエネルギーをもらっています。



▲トナカイと共にサンタクロース登場。



▲プレゼントをもらって大喜びの子どもたち。



▲子育てサロンのクリスマス会に参加した星置地区民生委員・児童委員の皆さん。前列左から3人目が加藤会長。

《札幌市からのお願い》

札幌市では現在、66歳到達直前の方や66歳以上で転入された方の世帯状況や健康状態、急病や災害時に活用する緊急連絡先などを把握するため、民生委員・児童委員の方に依頼し、訪問調査を実施しています。

担当の民生委員・児童委員がお伺いした際には、身分証とバッジを携帯していますので、確認の上ご協力をお願いします。

また、訪問調査や民生委員・児童委員のことでご不明な点がございましたら、区役所保健福祉課までお尋ねください。



▲民生委員・児童委員の身分証とバッジ

《このページに関する問い合わせ先》 保健福祉課活動推進担当 ☎681-2400（内線327）